

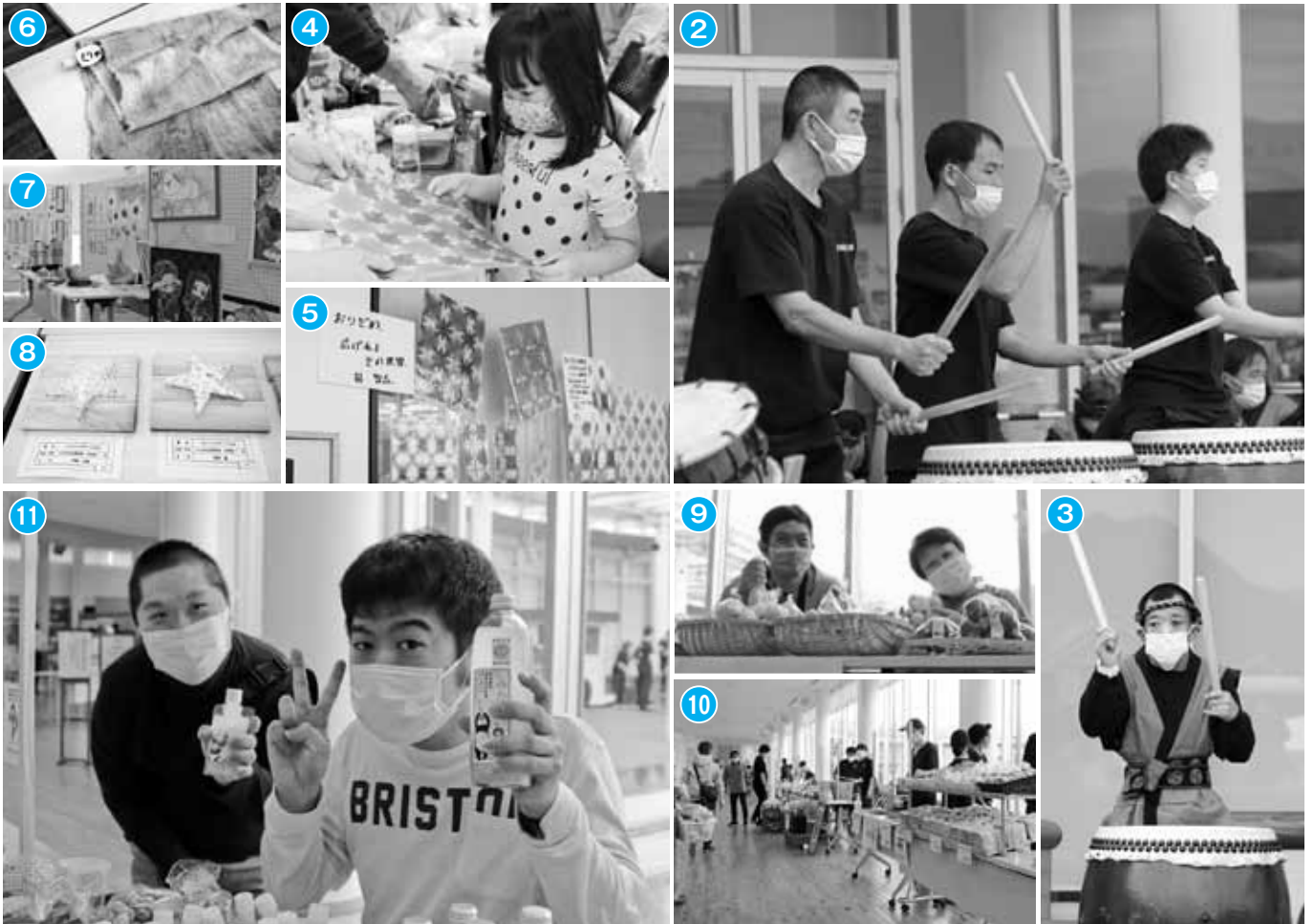
のことについてご講演いただきました。

講演会は、奥山さんの元気な挨拶で始まり、時に笑いを交えながら終始和やかな雰囲気になりました。中盤には、実際に奥山さんが撮影した次男の写真や動画を用いて、奥山さんが体感した苦悩や喜び、奥山さん流のダウン症との向き合い方などをお話いただきました。

奥山さんは、「出来ないことは、出来なくてもいい。次男は、次男のままでもいい」「健常者の長男も、障害のある次男も生きてるだけで100点満点です」と、優しく強く語られました。

写真解説

①奥山 佳恵さんによる講演会
②③福祉太鼓の皆さまの力強い太鼓演奏 ④⑤「おりぞめ」の体験コーナー ⑥～⑧作業所や施設の作品展示コーナー ⑨～⑪会場内の作業所の物品販売の様子。多くの皆さまに手にとっていただきました。



● 障害者等用駐車区画利用証

障害のある人や高齢者、妊産婦などの移動に配慮を要する人が使いやすい「障害者等用駐車区画」を利用するための利用証です。有効期限内であれば、対象となる駐車区画に駐車できます。周囲の人は、本当に必要な人が利用できるように区画を空けておきましょう。



● 意思表示カード

発達障害や呼吸機能障害などの要因から、マスクなどの着用が困難である人がいます。これらの障害は外見から分かりづらいため、そのことを周囲に知ってもらうために「意思表示カード」があります。



今回紹介したマーク以外にも、さまざまな障害に関するマークがあります。見かけた際には、「おもいやり・ゆずりあい・たすけあい」の心で行動しましょう。

「ヘルプマーク」「障害者等用駐車区画利用証」は役場各庁舎と有田振興局、「意思表示カード」は有田振興局で配布しています。必要な方はお問い合わせください。